

小学校5・6年生～

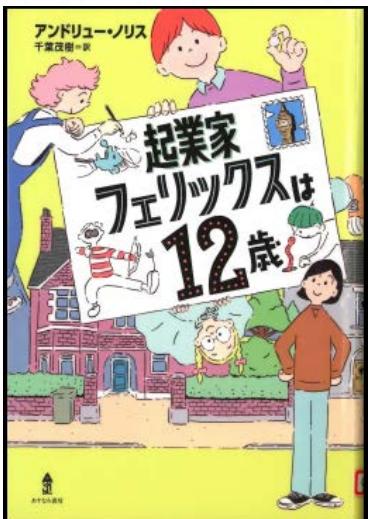
2023年12月 no.88

2023

よんごネット*

冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会



あすなろ書房
[9331]

起業家 フェリックスは12歳

アンドリュー・ノリス 千葉茂樹 訳

12歳のフェリックスは、母の誕生日に、絵の得意な親友モーが描いたバースデーカードを送った。それをきっかけに、モーのカードを販売するビジネスアイデアを思いつく。フェリックスは会計が得意なエリー、パソコンが得意なネッドを仲間にし、親に内緒でインターネットでカードショップを立ち上げた。順調なスタートを切ったビジネスだったが、予想外の注文が来てしまい…。

ひと箱本屋とひみつの友だち

作 赤羽じゅんこ 絵 はらぐちあつこ

朱莉は小学5年生。図書館で借りた本を、歩きながら夢中で読んで、ひと箱本屋「カフェ SHIORI」の前でころんとした。お店の沙絵さんに傷の手当をしてもらってから、箱の中の本を見せてもらった。

朱莉は箱の中の手作りの本に心をうばわれる。

本の作者は同年代の理々亜。朱莉は本の感想を届け、二人はある日、「SHIORI」で会うことになった…。



さ・え・う書房

[9137]



新日本出版社

[E・絵本のコーナー]

ハクトウワシ 写真・文 前川貴行

白くかがやく頭、とがった黄色いくちばし、遠くから
獲物を見つけるするどい眼。ハクトウワシは アメリカ
先住民にとって神の使いだ。この本では迫力にみちた
ハクトウワシの子育ての姿を、写真にとらえている。
高さ数百メートルの崖の上の巣で、冷たい雨に打たれ、
体に雪が降り積もっても、卵を温め続けるワシたち。
その命の力強さを見てみよう。

絵で旅する 国境

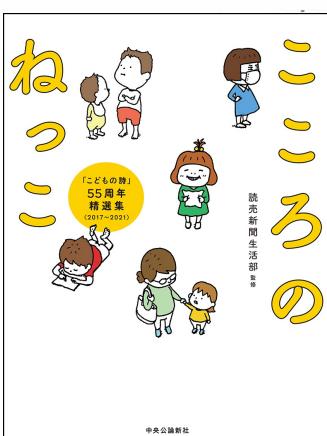
クドル文 ヘラン絵
なかやまよしゆき 訳

国と国とをわける線、国境。その様子はいろいろ。
鉢植えの花で仕切られていたり、こえられない高い
壁がありたり、市場がひらかれていたり、争いでにらみ
あっていたり…。陸の上だけではなく、空と海の中にまで
引かれている国境。鳥や魚は自由に行き来するが、
人はどうはいかない。この本を開いて、世界の国境を
めぐる旅に出かけよう。



文研出版

[E・絵本のコーナー]



中央公論新社

[9月]

こころのねっこ

「こどもの詩」55周年精選集(2017~2021)
読売新聞生活部 監修

読売新聞家庭面の「こどもの詩」は 2022年に55周年を
迎えた。その中のひとつの一詩。

「質問」 川久保弥咲 (埼玉・4歳)

じいちゃんは なんぞ カミのモカ

いらなくなつたの?

いつから いらなくなつたの?

笑ってしまう詩。はとする詩。想い詩。いやされる詩。
どうぞ手にとってみて…。